

ちくしのクリップ

問 秘書広報課

11/19

人の模範となる行動を讃える

筑紫地区少年愛護連盟 善行者表彰式

善い行いをした人を表彰する善行者表彰式が春日市ふれあい文化センターで行われました。

市内小中学校からは、体調不良の高齢者を自宅まで送った戸高 奈桜さん、山田 優那さん、内田 柚月さん、水野 彩星さん(二日市小6年)、行方不明の小学生を発見し保護した井原 優心さん(二日市中3年)、踏切内で転倒した高齢者を救助した小幡 唯月さん(二

日市中3年)、自動車と接触した中学生に寄り添い、運転手への対応などを行った西田 悠真さん(筑紫野南中2年)、けがをした小学生の手当てをした川久保 湧通さん(筑山中1年)、医療用ウィッグのため、髪の毛を提供した長曾我部 ナツキさん(二日市中2年)の9人が表彰を受けました。皆さんの思いやりのある行動に感謝と敬意を込めて、おめでとうございます。



被表彰者の皆さん。本文では前列左から順に紹介しています



表彰状を手にする長曾我部 ナツキさん

11/22

人権・同和教育に尽力

近本 明さんが教育文化表彰を受賞

筑紫野市教育委員会委員長を務めた近本 明さんが福岡県教育文化表彰を受賞し、この日、藤田市長に報告しました。「筑紫野市人権尊重のまちづくりスローガン」を提唱するなど、教育行政の振興などの功績が認められたものです。

近本さんは「子どもたちがたくさんのことを教えてくれたおかげ」と感謝の思いを話していました。



表彰状を手にする近本さん(中央)

11/21

黄金色の世界で祭りを楽しむ

第11回公孫樹まつり

二日市八幡宮で「第11回公孫樹まつり」が開催されました。

見上げれば色づいたイチョウの木、足元にはじゅうたんのよう広がる落ち葉。訪れた人は、黄金色に染まる境内で秋を感じながら、徳永玲子さん(アナウンサー)の読み聞かせや楽器の演奏などを楽しんでいました。



津軽三味線や和太鼓などの演奏を多くの人を楽しみました

11/30 税について考え 関心を深める

「中学生の税についての作文」表彰式

「中学生の税についての作文」の表彰式を二日市東コミュニティセンターで行いました。

教育長賞を荻本 啓太郎さん（筑紫野中3年）、納税貯蓄組合連合会会長賞を松枝 蓮さん（二日市中3年）、筑紫法人会会長賞を鶴川 珠梨さん（筑紫野南中3年）が受賞。筑紫野市長賞は、消費税の考え方について書いた吉田 実由さん（筑山中3年）が受賞しました。



前列左から松枝さん、吉田さん、藤田市長、荻本さん、鶴川さん

12/3 みんなで認知症のひと 支えよう

山家小認知症サポーター養成講座

山家小学校の4年生の総合学習の一環として、児童と参観の保護者を対象に認知症サポーター養成講座が行われました。山家地域にあるグループホーム茶屋本陣から講師を迎え、児童に分かりやすく認知症と認知症の人への対応について話がありました。

講師の横山 里美さんは「認知症だから、ではなく困っていたら互いに助け合いましょう」と話しました。



認知症は、新しい情報（ボール）の出し入れが難しくなる

11/24 名酒「筑紫野」が大賞の快挙！

大賀酒造が酒類鑑評会で大賞を受賞

大賀酒造株式会社（市内二日市中央）が作る「大吟醸 筑紫野」が10月の福岡国税局管内酒類鑑評会で大賞を受賞し、大賀 信一郎社長が藤田市長に報告しました。3県、46製造場から87点の出品があった吟醸酒の部で、最も高い評価の大賞は同社として初めての受賞。大賀社長は「継続していい酒を造っていきたい」と話していました。



大賀社長(左)と「大吟醸 筑紫野」を手にする藤田市長(右)

11/27 ほっとする光で まちを明るく

パープルナイト2021が開催中

「二日市イルミネーション パープルナイト2021」がこの日から開催され、現在、JR二日市駅や二日市中央通り商店街で点灯中です。

「応援バッジ」の売り上げがイルミネーションの購入費用に充てられ、ボランティアの協力で飾り付けをするなど、まちのみんなで一緒に作り上げる光。2月末まで点灯する予定です。



イルミネーションが優しく灯る二日市中央通り

日 日時・期間
場 場所
対 対象
内 内容
定 定員
料 料金
持 持参物
締 締切
申 申し込み先

問 問い合わせ先

☎ 電話番号

FAX

フ

ァ

ク

ス

番

号

電

子

メ

ー

ル

HP

ホ

ー

ム